

議案第35号

平成30年度 安曇野市一般会計補正予算（第6号）

平成30年度安曇野市の一般会計補正予算（第6号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ389,000千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ41,590,000千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費の補正）

第2条 繰越明許費の追加は、「第2表 繰越明許費補正」による。

（債務負担行為の補正）

第3条 債務負担行為の追加、変更、廃止は、「第3表 債務負担行為補正」による。

（地方債の補正）

第4条 地方債の変更は、「第4表 地方債補正」による。

平成31年2月20日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 市税		11,821,062	166,000	11,987,062
	1 市民税	5,591,700	195,000	5,786,700
	4 市たばこ税	580,000	△29,000	551,000
12 分担金及び負担金		681,129	△10,702	670,427
	1 分担金	10,931	3,415	14,346
	2 負担金	670,198	△14,117	656,081
13 使用料及び手数料		348,603	△3,127	345,476
	1 使用料	186,128	△5,903	180,225
	2 手数料	162,475	2,776	165,251
14 国庫支出金		3,837,520	△133,370	3,704,150
	1 国庫負担金	2,790,493	△49,637	2,740,856
	2 国庫補助金	1,010,269	△83,733	926,536
15 県支出金		2,380,406	△101,974	2,278,432
	1 県負担金	1,174,095	3,434	1,177,529
	2 県補助金	965,908	△105,307	860,601
	3 県委託金	240,403	△101	240,302
16 財産収入		53,878	31,317	85,195
	1 財産運用収入	53,876	4,944	58,820
	2 財産売払収入	2	26,373	26,375
17 寄附金		302,243	230,225	532,468
	1 寄附金	302,243	230,225	532,468
18 繰入金		2,708,991	△251,646	2,457,345
	2 基金繰入金	2,708,991	△251,646	2,457,345
20 諸収入		1,388,246	△7,973	1,380,273
	3 貸付金元利収入	972,814	△7,510	965,304
	5 雑入	398,321	△463	397,858
21 市債		4,879,752	△307,750	4,572,002
	1 市債	4,879,752	△307,750	4,572,002
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		13,577,170	0	13,577,170
歳 入 合 計		41,979,000	△389,000	41,590,000

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
2 総務費		4, 892, 433	376, 980	5, 269, 413
	1 総務管理費	4, 060, 239	381, 863	4, 442, 102
	2 徴税費	521, 081	△2, 538	518, 543
	3 戸籍住民基本台帳費	198, 996	△2, 240	196, 756
	5 統計調査費	7, 481	△105	7, 376
3 民生費		13, 172, 937	△82, 624	13, 090, 313
	1 社会福祉費	6, 791, 416	60, 570	6, 851, 986
	2 児童福祉費	5, 472, 405	△112, 587	5, 359, 818
	3 生活保護費	908, 616	△30, 607	878, 009
4 衛生費		2, 504, 285	△36, 122	2, 468, 163
	1 保健衛生費	1, 189, 073	△18, 306	1, 170, 767
	2 清掃費	1, 000, 650	84	1, 000, 734
	3 上水道費	314, 562	△17, 900	296, 662
5 労働費		60, 354	1, 370	61, 724
	1 労働費	60, 354	1, 370	61, 724
6 農林水産業費		1, 847, 914	△72, 481	1, 775, 433
	1 農業費	825, 950	△817	825, 133
	2 林業費	424, 770	△77, 307	347, 463
	3 耕地費	597, 009	5, 643	602, 652
7 商工費		1, 836, 007	△10, 584	1, 825, 423
	1 商工費	1, 836, 007	△10, 584	1, 825, 423
8 土木費		5, 735, 600	△366, 228	5, 369, 372
	1 土木管理費	287, 146	△500	286, 646
	2 道路橋梁費	1, 559, 240	△177, 221	1, 382, 019
	3 河川費	40, 619	△2, 685	37, 934
	4 都市計画費	3, 794, 216	△178, 909	3, 615, 307
	5 住宅費	54, 379	△6, 913	47, 466
9 消防費		1, 424, 609	△17, 828	1, 406, 781
	1 消防費	1, 424, 609	△17, 828	1, 406, 781

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
10 教育費		4,722,911	△129,183	4,593,728
	1 教育総務費	853,043	△11,856	841,187
	2 小学校費	1,974,540	△72,157	1,902,383
	3 中学校費	493,271	△18,052	475,219
	4 幼稚園費	78,440	△398	78,042
	5 社会教育費	1,009,134	△17,111	992,023
	6 保健体育費	314,483	△9,609	304,874
11 災害復旧費		145,151	△52,300	92,851
	2 農林水産施設災害復旧費	143,151	△52,300	90,851
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		5,636,799	0	5,636,799
歳 出 合 計		41,979,000	△389,000	41,590,000

第2表 繰越明許費補正

1 追加

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
3 民生費	1 社会福祉費	介護保険施設整備等補助事務	7,370
6 農林水産業費	1 農業費	農業用機械施設整備事業	6,300
7 商工費	1 商工費	観光案内看板整備事業	17,000
8 土木費	2 道路橋梁費	市道新設改良事業（合併特例債）	3,316
8 土木費	2 道路橋梁費	市道新設改良事業（交付金）	90,647
8 土木費	2 道路橋梁費	道路橋梁修繕事業（交付金）	7,200
8 土木費	4 都市計画費	都市再生整備計画事業（交付金）	11,000
8 土木費	4 都市計画費	都市再生整備計画事業（明科駅周辺）	38,622
8 土木費	4 都市計画費	新総合体育館建設事業	77,000
11 災害復旧費	2 農林水産施設 災害復旧費	耕地施設災害復旧事業	38,820

第3表 債務負担行為補正

1 追加

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
安曇野ふるさと寄附事務業務	平成31年度(2019年度)まで	6,748
広報あづみの印刷業務	平成31年度(2019年度)まで	15,735
コミュニティーFM市政情報放送業務	平成31年度(2019年度)まで	9,104
平成30年(行ウ)第19号 固定資産評価審査決定取消請求事件	事件結果が判明する日まで	委託事務の処理にあたる 報酬及び調停費用
街路事業による代替地取得経費	平成31年度(2019年度)から 平成35年度(2023年度)まで	77,268
三郷小学校耐震再診断業務	平成31年度(2019年度)まで	14,383
黒沢洞合公園用地取得経費	平成31年度(2019年度)から 平成35年度(2023年度)まで	37,162
指定管理による穂高プール管理業務	平成31年度(2019年度)から 平成33年度(2021年度)まで	35,615

2 変更

(単位：千円)

事 項	補 正 前		補 正 後		備 考
	期 間	限 度 額	期 間	限 度 額	
明科南認定こども園建設 工事	平成31年度(2019年度)まで	528,915	補正前と同じ	548,616	年度間支払 額変更のため。

3 廃止

(単位：千円)

事 項	補 正 前		補 正 後		備 考
	期 間	限 度 額	期 間	限 度 額	
新総合体育館建設工事 監理業務	平成31年度(2019年度)から 平成32年度(2020年度)まで	45,100	—	—	事業計画見 直しのため。
新総合体育館建設工事	平成31年度(2019年度)から 平成32年度(2020年度)まで	3,428,555	—	—	事業計画見 直しのため。

第4表 地方債補正

1 変更

(単位：千円)

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
旧合併特例事業債(民生債)	530,100	証書借入	3.5%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について利率を見直した後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合は債権者と協定するものによる。ただし、財政その他の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。	487,100	補正前と同じ	補正前と同じ	補正前と同じ
施設整備事業債(民生債)	327,800	同上	同上	同上	290,600	同上	同上	同上
旧合併特例事業債(衛生債)	261,800	同上	同上	同上	243,900	同上	同上	同上
公共事業等債(農林債)	30,300	同上	同上	同上	31,550	同上	同上	同上
公共事業等債(土木債)	440,400	同上	同上	同上	356,500	同上	同上	同上
旧合併特例事業債(土木債)	326,200	同上	同上	同上	231,400	同上	同上	同上
防災対策事業債(消防債)	22,700	同上	同上	同上	20,100	同上	同上	同上
学校教育施設等整備事業債(教育債)	177,000	同上	同上	同上	147,400	同上	同上	同上

議案第36号

平成30年度 安曇野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

平成30年度安曇野市の国民健康保険特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ23,812千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ10,562,849千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成31年2月20日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
3 県支出金		7,442,210	△16,661	7,425,549
	1 県補助金	7,442,209	△16,661	7,425,548
4 財産収入		1,575	426	2,001
	1 財産運用収入	1,575	426	2,001
5 繰入金		884,697	△12,343	872,354
	1 他会計繰入金	662,926	10,184	673,110
	2 基金繰入金	221,771	△22,527	199,244
7 諸収入		38,846	4,766	43,612
	6 雑入	3,344	4,766	8,110
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		2,219,333	0	2,219,333
歳 入 合 計		10,586,661	△23,812	10,562,849

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		40,541	△1,015	39,526
	1 総務管理費	29,058	△875	28,183
	3 運営協議会費	435	△140	295
2 保険給付費		7,405,057	△23,104	7,381,953
	1 療養諸費	6,311,786	6,000	6,317,786
	2 高額療養費	1,033,754	△20,000	1,013,754
	4 出産育児諸費	33,617	△8,404	25,213
	5 葬祭諸費	5,400	△900	4,500
	6 精神諸費	20,000	200	20,200
3 国民健康保険事業 費納付金		2,645,840	0	2,645,840
	1 医療給付費分	1,871,275	0	1,871,275
	2 後期高齢者支援金等分	583,361	0	583,361
	3 介護納付金分	191,204	0	191,204
4 保健事業費		201,781	△119	201,662
	1 保健事業費	13,670	△119	13,551
5 積立金		81,576	426	82,002
	1 積立金	81,576	426	82,002
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		211,866	0	211,866
歳 出 合 計		10,586,661	△23,812	10,562,849

議案第37号

平成30年度 安曇野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

平成30年度安曇野市の後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ38,244千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,172,604千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成31年2月20日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 後期高齢者医療保険料		846, 226	17, 149	863, 375
	1 後期高齢者医療保険料	846, 226	17, 149	863, 375
5 繰越金		97	21, 095	21, 192
	1 繰越金	97	21, 095	21, 192
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		288, 037	0	288, 037
歳 入 合 計		1, 134, 360	38, 244	1, 172, 604

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
2 後期高齢者医療広域連合納付金		1, 127, 702	38, 244	1, 165, 946
	1 後期高齢者医療広域連合納付金	1, 127, 702	38, 244	1, 165, 946
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		6, 658	0	6, 658
歳 出 合 計		1, 134, 360	38, 244	1, 172, 604

議案第38号

平成30年度 安曇野市介護保険特別会計補正予算（第4号）

平成30年度安曇野市の介護保険特別会計補正予算（第4号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7,940千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ9,378,683千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成31年2月20日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
3 国庫支出金		2, 113, 304	20, 733	2, 134, 037
	2 国庫補助金	541, 560	20, 733	562, 293
4 支払基金交付金		2, 434, 537	1, 878	2, 436, 415
	1 支払基金交付金	2, 434, 537	1, 878	2, 436, 415
5 県支出金		1, 310, 901	869	1, 311, 770
	2 県補助金	57, 830	869	58, 699
6 サービス収入		15, 493	267	15, 760
	1 介護予防給付費収入	15, 493	267	15, 760
7 財産収入		975	354	1, 329
	1 財産運用収入	975	354	1, 329
8 繰入金		1, 334, 180	△16, 161	1, 318, 019
	1 一般会計繰入金	1, 251, 921	△75	1, 251, 846
	2 基金繰入金	82, 259	△16, 086	66, 173
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		2, 161, 353	0	2, 161, 353
歳 入 合 計		9, 370, 743	7, 940	9, 378, 683

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		97,047	361	97,408
	1 総務管理費	13,417	361	13,778
2 保険給付費		8,691,737	0	8,691,737
	1 介護サービス等諸費	8,176,170	0	8,176,170
3 地域支援事業		414,419	6,958	421,377
	3 介護予防・日常生活支援総合事業	305,835	6,958	312,793
4 介護サービス事業費		15,493	267	15,760
	1 介護予防支援事業	15,493	267	15,760
5 基金積立金		53,423	354	53,777
	1 基金積立金	53,423	354	53,777
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		98,624	0	98,624
歳 出 合 計		9,370,743	7,940	9,378,683

議案第39号

平成30年度 安曇野市上川手山林財産区特別会計
補正予算（第2号）

平成30年度安曇野市の上川手山林財産区特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2,251千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成31年2月20日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 財産収入		1,322	7	1,329
	1 財産運用収入	1,322	7	1,329
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		922	0	922
歳 入 合 計		2,244	7	2,251

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		1,038	7	1,045
	1 総務管理費	1,038	7	1,045
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		1,206	0	1,206
歳 出 合 計		2,244	7	2,251

議案第40号

平成30年度 安曇野市北の沢山林財産区特別会計
補正予算（第2号）

平成30年度安曇野市の北の沢山林財産区特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,116千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成31年2月20日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 財産収入		95	3	98
	1 財産運用収入	95	3	98
3 分担金及び負担金		1	△1	0
	1 負担金	1	△1	0
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		1,018	0	1,018
歳 入 合 計		1,114	2	1,116

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		953	3	956
	1 総務管理費	953	3	956
2 事業費		27	△1	26
	1 林業費	27	△1	26
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		134	0	134
歳 出 合 計		1,114	2	1,116

議案第41号

平成30年度 安曇野市有明山林財産区特別会計
補正予算（第2号）

平成30年度安曇野市の有明山林財産区特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,319千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成31年2月20日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 分担金及び負担金		243	△3	240
	1 分担金	243	△3	240
2 財産収入		54	9	63
	1 財産運用収入	54	9	63
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		1,016	0	1,016
歳 入 合 計		1,313	6	1,319

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		1,142	6	1,148
	1 総務管理費	1,142	6	1,148
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		171	0	171
歳 出 合 計		1,313	6	1,319

議案第42号

平成30年度 安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計
補正予算（第2号）

平成30年度安曇野市の富士尾沢山林財産区特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ2千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,088千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成31年2月20日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 分担金及び負担金		319	△2	317
	1 分担金	319	△2	317
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		771	0	771
歳 入 合 計		1,090	△2	1,088

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		932	△2	930
	1 総務管理費	932	△2	930
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		158	0	158
歳 出 合 計		1,090	△2	1,088

平成30年度 安曇野市穂高山林財産区特別会計
補正予算（第2号）

平成30年度安曇野市の穂高山林財産区特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

- 第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ15千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1,508千円とする。
- 2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成31年2月20日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

第 1 表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 分担金及び負担金		305	△14	291
	1 分担金	305	△14	291
2 財産収入		5	△1	4
	1 財産運用収入	5	△1	4
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		1,213	0	1,213
歳 入 合 計		1,523	△15	1,508

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 総務費		1,420	△15	1,405
	1 総務管理費	1,420	△15	1,405
補 正 に 係 ら な い 款 ・ 項		103	0	103
歳 出 合 計		1,523	△15	1,508

平成30年度 安曇野市水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 平成30年度安曇野市水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 平成30年度安曇野市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（事 項）	（既決予定量）	（補正予定量）	（計）
（4）主な建設改良事業			
主要管路整備導・配水管 布設替工事	241,247千円	△20,000千円	221,247千円
豊科・明科地域整備事業	530,939千円	△20,000千円	510,939千円

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収 入		
第1款 水道事業収益	2,323,907千円	△1,843千円	2,322,064千円
第1項 営業収益	2,041,807千円	△6,843千円	2,034,964千円
第2項 営業外収益	280,400千円	5,000千円	285,400千円
	支 出		
第1款 水道事業費用	1,879,690千円	△1,578千円	1,878,112千円
第1項 営業費用	1,706,162千円	△5,199千円	1,700,963千円
第2項 営業外費用	163,528千円	730千円	164,258千円
第4項 特別損失	0千円	2,891千円	2,891千円

（資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文括弧書を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額

1,419,792千円は、過年度分損益勘定留保資金507,703千円、当年度分損益勘定留保資金372,848千円、建設改良積立金450,000千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額89,241千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収 入		
第1款 資本的収入	516,198千円	△54,761千円	461,437千円
第1項 企業債	169,000千円	△47,000千円	122,000千円
第3項 補助金	28,861千円	10,139千円	39,000千円
第4項 出資金	255,200千円	△17,900千円	237,300千円
	支 出		
第1款 資本的支出	1,941,229千円	△60,000千円	1,881,229千円
第1項 建設改良費	1,368,379千円	△60,000千円	1,308,379千円

(企業債の補正)

第5条 予算第5条に定めた起債の限度予定額を次のとおり補正する。

(起債の目的)	(既決限度額)	(補正限度額)	(計)
水道事業債	169,000千円	△47,000千円	122,000千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第6条 予算第8条に定めた経費の金額を次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職員給与費	139,409千円	△2,634千円	136,775千円

平成31年2月20日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘

平成30年度 安曇野市下水道事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 平成30年度安曇野市下水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 平成30年度安曇野市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（事 項）	（既決予定量）	（補正予定量）	（計）
（2）年間総汚水量	8,337,000m ³	67,000m ³	8,404,000m ³
（3）一日平均汚水量	22,841m ³	183m ³	23,024m ³
（4）主な建設改良事業			
下水道整備事業（路面復旧）	98,200千円	△1,196千円	97,004千円
犀川安曇野流域下水道事業（負担金）	91,154千円	△21,820千円	69,334千円

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 下水道事業収益	4,449,012千円	39,726千円	4,488,738千円
第1項 営業収益	1,750,390千円	4,400千円	1,754,790千円
第2項 営業外収益	2,698,622千円	35,326千円	2,733,948千円
	支	出	
第1款 下水道事業費用	3,786,869千円	64,038千円	3,850,907千円
第1項 営業費用	3,094,798千円	61,302千円	3,156,100千円
第2項 営業外費用	690,071千円	2,736千円	692,807千円

（資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文括弧書を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,632,628千円は、過年度分損益勘定留保資金32,048千円、当年度分損益勘定留保資金909,042千円、減債積立金686,500千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額5,038千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 資本的収入	811,229千円	△21,702千円	789,527千円
第1項 企業債	505,600千円	△26,700千円	478,900千円
第2項 負担金	305,629千円	4,998千円	310,627千円
	支	出	
第1款 資本的支出	2,448,611千円	△26,456千円	2,422,155千円
第1項 建設改良費	199,041千円	△23,016千円	176,025千円
第2項 企業債償還金	2,249,570千円	△3,440千円	2,246,130千円

(企業債の補正)

第5条 予算第5条に定めた起債の限度予定額を次のとおり補正する。

(起債の目的)	(既決限度額)	(補正限度額)	(計)
下水道事業債	505,600千円	△26,700千円	478,900千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正)

第6条 予算第7条に定めた経費の金額を次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職員給与費	78,460千円	568千円	79,028千円

平成31年2月20日 提出

安曇野市長 宮澤 宗弘